



豊田地区センター 指定管理者事業計画書				
申込年月日 令和3年6月1日				
団体名	とくていひえいりかつどうほうしん さかえくみんかっとうしえんきょうかい 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会			
代表者名	りしちやう いそぎやすかず 理事長 磯崎保和	設立年月日	平成21年9月15日	
団体所在地	栄区桂町279-29 横浜市栄公会堂 内			
電話番号	045(894)8771	FAX番号	045(894)9423	
沿革 設立の経緯	<p>さかえ区民活動支援協会は、平成21年9月に前身である栄区区民利用施設協会からNPO法人として設立し、地区センターなどの運営管理をつうじて、生涯教育の推進、健康スポーツ事業などの自主事業や、地域交流、まちづくりの推進を図る様々な事業に取り組んできました。</p> <p>経営方針に、「全ては地域や区民のために」を掲げ、今後も、地元に着し、地域や利用者との信頼と絆を大切にしながら、区内の貴重な地域資源や蓄積した運営ノウハウを活かし、区民の交流と支えあいを積極的に支援して、地域のつながりによる更なる発展を目指します。</p> <p style="text-align: right;">理事長 磯崎 保和</p> <p>○平成7年4月1日 栄区区民利用施設協会 設立</p> <p>区と地元が主導し設立した団体で、地域のコミュニティ、文化・スポーツ活動の拠点として、地区センターやコミュニティハウス・こどもログハウスなどの管理運営を行い、一筋に地域の様々な活動を支援してきました。地区センターやコミュニティハウスで実施する自主講座などから新たなグループが数多く誕生しており、生きがいづくりや環境保全などの課題に主体的に取り組んだり、地域の歴史を学び郷土愛を育む契機にするなど様々な活動が行われています。</p> <p>○平成21年9月15日 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会(以下「支援協会」)設立</p> <p>組織としての責任の明確化を図り、地域の活動・交流を支援して、より触れ合いのある快適な地域社会を実現するため、法人格を持つ支援協会を設立しました。</p> <p>栄区区民利用施設協会が培ってきた地域や利用者との絆を大切にしながら、平成23年4月1日から指定管理者として、栄区内の地区センターやコミュニティハウスなど9カ所の指定管理施設・受託施設の管理運営を行っています。「地元に着し、地域とともに生きる」支援協会が、一体的に運営することで、その役割を担っています。</p> <p>併せて、栄公会堂・栄スポーツセンターを横浜市スポーツ協会と共同で運営しています。</p>			
業務内容	<p>① 地区センター・老人福祉センター・こどもログハウス・コミュニティハウス等の管理運営</p> <p>② 地域交流の支援</p> <p>③ まちづくりの支援</p> <p style="text-align: center;">[豊田地区センターまつり みんなで楽しく]</p>  <p style="text-align: center;">[自主事業 年の初めを雅楽とともに]</p> 			
担当者 連絡先	氏名	■■■■■	所属	■■■■■
	電話	■■■■■	FAX	■■■■■
	E-mail	■■■■■		

## (1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について  
 イ 応募団体の業務における豊田地区センター指定管理業務の位置づけ  
 ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

## ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

## 経営方針

- ① だれもが何度も利用したくなる、魅力ある施設を目指します。
- ② 地域の自主的な活動を支援し、活力ある地域づくりに貢献します。
- ③ お客様ニーズをすばやく捉え、サービス向上につなげます。
- ④ 行政と協働し、施策とタイアップした事業を展開します。
- ⑤ コスト意識を徹底し、効率的な運営を実行します。

さかえ区民活動支援協会は、地区センターなどの運営をつうじて、地域交流やまちづくりの推進、地域コミュニティの活性化を図り、「全ては地域や区民の皆様のために」積極的な貢献をします。

業務概要	栄区内の地区センター、老人福祉センター、こどもログハウス、コミュニティハウスの9施設について一体的な管理運営を行っているほか、栄公会堂・栄スポーツセンターを横浜市スポーツ協会と共同で運営しています。
主要業務	①施設の管理運営 ②自主事業などの実施による区民の活動支援・生涯学習活動の支援・地域交流の推進
特色	①協会役員には、栄区連合町内会・シニアクラブ・文化協会・青少年指導員協議会など区内の主要団体の代表の皆様が就任していただいております。地域の実情に沿った適切な事業運営が可能です。 ②区内施設を一体的に運営することで、連携事業が実現でき、点から面的な拡がりをもった相乗効果を発揮しています。

## イ 応募団体の業務における豊田地区センター指定管理業務の位置づけ

当地区センターは、平成3年の開館以来、30年の長い歴史があり、地域住民に親しまれ、愛されてきた施設です。

支援協会はこれまで、センターまつりや自主事業などの積極的な企画提案により、自主的な区民活動や地域活動を支援し、その中で地域の皆様との信頼関係を築き、利用者と職員との良好な関係を保ちつつ、今日に至っています。

また、当地区センターは自治会町内会活動が盛んな地域の重要な活動拠点となっており、地域連帯の促進や活力ある地域活動の支援を業務としている支援協会にとって、重要な施設です。

支援協会は、当地区センターにおいて、これまで蓄積してきたノウハウをさらに充実させ、他の地区センターやコミュニティハウスとも共有・連携することで、地域の自主的な活動を支援し、相互交流を深め、地域力を高めることに全力を上げてまいります。

## ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

- ① 地区センター等区内管理運営施設の利用者総数 約42万人（令和元年度）。
- ② 栄公会堂・栄スポーツセンターの共同運営を通じて、地域の文化事業、健康づくりを推進。
- ③ 現在管理運営している施設は、栄区内の次の10施設です。

施設名	業務開始年月	業務区分
横浜市本郷地区センター	平成7年4月1日	施設の管理運営
横浜市豊田地区センター	平成7年4月1日	〃
横浜市上郷地区センター	平成18年5月1日	〃
老人福祉センター横浜市翠風荘	平成18年4月1日	〃
横浜市桂山公園こどもログハウス	平成7年4月1日	〃
横浜市飯島コミュニティハウス	平成19年5月1日	〃
横浜市上郷矢沢コミュニティハウス	平成25年3月11日	〃
本郷小学校コミュニティハウス	平成7年4月1日	〃
庄戸中学校コミュニティハウス	平成9年4月19日	〃
栄公会堂・栄スポーツセンター(JV事業)	平成23年4月1日	〃

## (2) 豊田地区センター管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

## ア 設置目的、区政運営上の位置付け

**設置目的** 地域住民の自主的活動や相互交流を促進する

- 安全・安心で快適な施設運営
- 元気いっぱいのコミュニティの醸成
- 栄区の重要施策である「セーフコミュニティ」の推進

## イ 地域特性、地域ニーズ

当地区センターは、JR 戸塚駅・大船駅間のバス便に恵まれていることから区外(13.5%)や、市外(2.3%)からのお客様も多く、他方で栄スポーツセンターや栄図書館から比較的距離があるため、特に体育室や図書コーナーが活発に利用されています。

また、豊田・小菅ヶ谷・笠間地区は、高齢化率がそれぞれ 28.7%、24.1%、24.9%と区内にあって比較的若い世代の多い地区で、これは、環状4号線・鎌倉街道沿いの開発に伴い集合住宅が多く建設されたことによるもので、そのため地域ニーズも多様です。

## 地域ニーズ

## 地域ニーズへの対応

## ■地域活動の場

自治会活動が活発な地域であり、地域の諸活動を支える場として期待されている。

## ■地域活動への支援

自治会や地域団体の利用に優先予約・減免を行うとともに活動の広報に協力します。

## ■多様な世代に対応

午前中は比較的若い女性、午後は小中学生や中高齢者、夜間は勤労者の利用が多い。多様な世代のニーズに対応した運営が必要です。

## ■世代に応じた事業展開

- ・ターゲット世代が参加しやすい時間帯に合わせて自主事業を実施します。
- ・地域ケアプラザと連携してシニア世代を対象とした事業を実施します。

## ■サークル活動の再興

人口減少と高齢化により、サークル活動を通して活発だった住民交流・世代間交流が漸減しています。

## ■サークル支援

- ・活動発表機会を増やし、メンバー募集機会を創出します。
- ・自主事業の事後サークルなど、新たなサークルの立ち上げを応援します。

## ウ 公の施設としての管理

当地区センターでは、最も身近な「公の施設」であるとの認識のもと、地域交流の場として誰もが気軽に何度でも利用したくなるような「お客さま本位」の管理・運営をします。

- ① 全てのお客さまが公平・公正にご利用できるように運営を行います。
- ② Web予約を導入するとともに、わかりやすく便利な利用方法に改善します。

当地区センターには、豊富な運営ノウハウの蓄積があります。これまでの経験を生かし、利用者との良好な関係を大切にしながら、今後も引き続き地域の期待や要請に応え、地域に貢献していきけるような運営を目指していきます。

## (3) 組織体制

## ア 管理運営に必要な組織、人員体制

お客様サービスを第一に考え、安全・安心・快適に利用できるサービス提供が可能で、かつ効率的な人員を配置いたします。人員及び勤務体制は以下のとおりです。

## ①人員体制及び勤務体制

館長 1 人 副館長 2 人 スタッフ職 12 人 ◎館長・副館長 [週 2 日指定休]

スタッフ職 [午前担当 2 名 午後担当 2 名 夜間担当 2 名] [3 日勤務・3 日休日を原則]



\*開館中は、館長・副館長のうち常時 1 名を責任者として勤務する体制とします。

\*ただし日曜・祝休日は午前 8 時 45 分～午後 5 時 15 分

\*勤務時間を 15 分間ずらすことにより、開閉館作業を円滑に行います。

\*交代時には、書面による引継ぎを漏れなく行い、運営状況の共有化を徹底し、お客様に安心してご利用いただけるようにします。

## ②業務内容及び必要な職務能力

館長	<b>管理運営の総括責任者</b> (施設の防火管理者) ・職員の指導監督、利用者団体調整、区役所及び地域との協議、事業計画、予算管理など	地域活動の支援に熱心で、統率力・調整能力があり、利用者から信頼される誠実な人柄であること。また、自治会町内会等地域組織や区役所との連携ができる。
副館長	<b>館長の補佐(館長不在時の代行)</b> ・受付等窓口サービス、利用料金、庶務、経理の支出手続業務 ・自主事業の企画実施、広報、統計など	お客様に気配りができ、明るく利用者をお迎えできる接客能力があること。スタッフ職員を適切に指導できる。事業運営の企画能力があり、利用者のニーズを的確に把握できる。
スタッフ	・受付、案内、物品貸出、図書貸出、会議室清掃、など ・お客様へのサービス対応 ・当館での業務を通じてスキルアップを図る、など	地域性を考慮し、近隣の在住者で、明るく笑顔で誠実・迅速な対応ができ、お客様が快適に過ごしていただける環境づくりが出来る。 教育・福祉などの資格・経験も考慮
	地元雇用に努めることで、地域とのつながりを深め、施設のファンを増やして地域に根差した施設を目指します。	

支援協会事務局が、地区センターのバックアップ体制をとり、事務を統括します。日頃から、栄区役所、区内施設、関係機関との連携・調整、情報交換を行い、各館の円滑な運営を支えています。現在のこの体制を堅持して、安定的な管理運営を継続していきます。

## (3) 組織体制

## イ 個人情報保護等の体制と研修計画

## ① 個人情報の保護とその他の法令順守に関する体制

1) 規定の策定	「支援協会個人情報保護方針」(プライバシーポリシー)を館内に掲示するとともに、全職員が意識して個人情報を取扱うことを徹底します。
2) 研 修	全職員共通内容の研修会(年2回)や新規採用者研修(3月)、職場の独自研修等を実施し、周知徹底を図ります。
3) 保 管	保管方法をルール化し、全職員でルールを共有し、毎日終業時には施錠保管をダブルチェックします。
4) 収集・廃棄	個人情報の収集は必要最小限にとどめ、二次使用は一切行わず、団体が登録を終了した場合は、その段階で情報は廃棄します。

## ② 職員の研修計画

利用者の満足を高めるには、職員一人ひとりの接客能力の向上が必要です。そこで、スタッフ全員がサービスの向上とスキルアップを図るため「サービス接客検定の取得」を目指します。

また、個人情報保護や事故防止の他、人権尊重やコンプライアンス遵守などの社会課題への対応も必要不可欠です。

こうした視点に立ち、次の研修を実施します。

**「サービス接客検定の取得」制度**

平成27年度から希望する職員全員に対して、支援協会が受験料・テキスト代等を負担し団体受験する制度を新設

1) スキルアップ研修	全員参加のミーティング時にお客様サービス向上や職員のスキルアップ研修を実施します。	年3回
2) サービス接客検定	スタッフ全員がサービス接客検定の取得を目指します。	受験年1回
3) 防災研修	消防署より講師を招いて訓練を実施し、緊急対応・AED機器の取扱い等を確認し、万全の体制を整えます。	年2回
4) 新規採用者研修	新人職員を対象に、業務内容・接客・危機管理・個人情報保護・人権啓発研修等を実施し、4月からの業務に備えます。	3月1週間程度
5) 全体研修会	支援協会全職員に対し、個人情報保護、接客対応、サービス向上、人権啓発、事故防止、区事業等の研修を行い、お客様が安全・安心・快適に利用できる施設運営を行います。	年2回
7) 施設長会議	全館長の業務情報の共有化により、共催事業や事務処理の効率化・運営上の課題等について意見交換を実施します。	年12回
8) 副館長会議	副館長が四半期ごとに課題検討や情報交換を行い、自主事業の連携・事務処理の効率化・質的向上を図ります。	年4回程度
9) 外部団体研修	区民活動センター主催研修、ハマふれんど主催スキルアップ研修、などに参加します。	随時参加

その他、横浜市が開催する生涯学習支援講座、施設管理研修等へ積極的に出席して、知識の習得に努め、施設運営に反映させます。

(3) 組織体制	
ウ 緊急時の体制と対応計画	
お客様が常に <b>安心、安全、快適</b> に地区センターをご利用いただけるよう緊急時に備え、 <b>万全の体制</b> を準備します。災害時には、二度の大震災の教訓を踏まえ、来館者等の <b>安全</b> を第一に行動します。	
①災害時対応	
1) 地域避難所の開設	横浜市内に震度5強以上の地震が発生した場合、館長は直ちに施設の安全確認を行い、栄区防災計画に基づく <b>地域避難所</b> としての利用に供します。
2) 避難施設の提供	風水害により区民に対して避難勧告等が発令され、当地区センターを <b>避難施設</b> として開放する要請が横浜市からあった場合は、横浜市との協定に基づき、施設の開場や避難者対応に協力します。
3) ケアプラザへの協力	隣接する豊田地域ケアプラザが「特別避難場所」として円滑に運営されるよう協力します。
4) 無線 LAN 等の提供	災害時には、 <b>無線 LAN 「Wi-Fi」</b> を避難者・家族等の安否確認等に無料開放します。また、 <b>災害対応型自動販売機</b> を設置します。
② 事件・事故等の緊急時の体制及び具体的な対応計画	
(ア) 緊急時の連絡体制を整備してあり、館長の適切な判断により対処します。	
(エ) 地域の小中学校との連絡体制を確立し、地域の子どもが安全に緊急時対応できるようにします。	
<pre> graph LR     A[災害・事故発生] --&gt; B[・現場確認 ・状況把握]     B --&gt; C[・避難誘導 ・安全確認 ・被害状況の把握 ・応急措置]     C -- 通報 --&gt; D[・消防署 ・警察署]     C -- 報告等 --&gt; E[・区役所 ・協会事務局]     D -- 指示 --&gt; C   </pre>	
③ 施設設備の故障、事故、犯罪等を予防する具体的な計画や体制	
1) マニュアルの共有化	犯罪・事故防止マニュアルを作成し、緊急時対応を全職員で共有します。
2) 研修の実施	・館長は防火・防災管理者の資格を有し、防犯・防災計画等に沿った緊急時対応を全職員に徹底し、適宜研修を行い、的確な対応力を習得します。
3) 訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災計画、消防計画に基づき、年2回訓練を実施します。</li> <li>・豊田消防出張所の指導を受け、職員はAED操作、心肺蘇生法の訓練を積み、緊急時の対応に備えます。</li> <li>・有事の際に円滑に連携ができるように<b>地域の自治会の防災訓練に参加</b>します。</li> </ul> 
4) 設備不具合の早期発見	定期的な設備点検の他、毎日始業・終業時に点検し、こまめな補修を欠かしません。
5) 館内巡視点検	職員交代時に館内を巡回し、閉館時には敷地内を点検して異常の発見に努め、夜間は警備会社に警備委託します。
6) 危険予知の徹底	ヒヤリハット情報を共有し、事故の未然防止に努めます。
7) 警察・消防との連携	豊田交番・豊田消防出張所と顔の見える関係を維持し、指導・助言を受けることにより、災害・事故の防止、早期解決に役立てます。

(4) 施設の運営計画		
ア 設置理念を実現する運営内容		
イ 利用促進策		
ア 設置理念を実現する運営内容		
<p>豊田地区センターは、地域の住民が集い、憩い、学び、楽しみ、活動する地域の交流拠点となることを目指します。</p> <p>①地域活動や地域交流、相互支援の拠点として地域住民・団体による自主的な活動を支援します。 ②地域の住民が気軽に立ち寄り、集う場とするために、常に新しい情報や出会いを提供します。</p>		
イ 利用促進策		
利用促進策を積極的に展開し、5年計画で来館者数年間10万人を目指します。		
団体利用の促進	①利用方法の改善	新たにWeb予約システムを導入し、併せて従来の方法でも来館手続きの負担を減らします。
	②デジタルサイネージによる情報提供	大型ディスプレイを設置し、部屋の予約状況などの情報を容易に取得できるようにします。
	③団体の活動紹介	センターのWebページでの団体の活動紹介や、館内の展示スペースを活用した団体の作品発表を積極的に行い、団体の参加者募集を支援します。 
	④団体形成や地域活動のスタート支援	自主事業に参加した後も活動が続くように、参加募集時から活動の自立化に向けた道筋を示し、サポートすることで自主的な地域活動を育てます。
個人利用の促進	①センターの存在をアピール	飯島交差点側から目立つ箇所に設置した看板により当センターの認知度を高めます。また、広報区版以外に地域情報紙などのメディアへの記事掲載に努めます。 
	②足を運ぶ魅力を提供	自由に鑑賞・参加できる企画を拡充するほか、展示ギャラリーの作品の入れ替え頻度を高め、常に目新しい展示がある状態とします。また、庭の花壇の開花情報をツイッターやインスタグラムなどで紹介し、来館者増加につなげます。
	③地域のたまり場	ロビーに全自動コーヒーマシンを設置し、マガジンラックを導入して新聞や月刊誌を配架するなど、来館者が気楽にくつろぎ交流できる場とします
自主事業の拡充	①柔軟な事業実施	男の料理教室や健康麻雀、ウォーキング、スマホ入門など参加希望の高い事業や、ホットヨガ、人気の手芸や料理など、流行を取り入れた事業を時宜を逸せずに行います。
	②ボランティア育成	司書入門講座を開講し、卒業生による図書ボランティアを育成し、推薦図書の紹介ポップ作成や、図書の配架から購入図書の選定まで任せていきます。また、花壇の整備や、プレイルームでの読み聞かせボランティアを育成します。

## (4) 施設の運営計画

## ウ 利用料金の設定について (※地区センターのみ該当)

## ウ 利用料金の設定について

\* 本館における各部屋、時間帯ごとの料金表を以下に示します。

	室名	利用内容	1コマ(3時間)	1コマ(2時間) 日・祝最終コマ
1階	工芸室	工芸・手芸・お花・打合せなど ※団体利用の無い時間は、高校生以上の方に 無料開放します。(読書・自習)	450円	300円
	体育室	★団体利用(有料) バドミントン・卓球・バレーボール・体操 など	全面:2,010円 1/3面:670円 2/3面:1,340円 ステージ:170円	全面:1,340円 1/3面:450円 2/3面:890円 ステージ:110円
		(新規) 団体利用の時間帯に当日空枠がある場合は、通常の3時間枠でなく1時間 単位でも貸し出します。 全面:670円、1/3面:220円、2/3面:450円		
		★少人数団体利用(卓球台) 1台140円 2台270円 3台400円 4台540円 ※団体申込が無い場合、卓球台1台づつ有料で貸し出します。 ★個人利用(無料):バドミントン(1面)・卓球(10台)		
2階	小会議室	各種会議・趣味の会 など	420円	280円
	中会議室	各種会議・趣味の会・健康体操 など	1,020円	680円
	音楽室	音楽関係・趣味の会 など	840円	560円
	和室	茶道・お琴・会議 など	1,100円 半面560円	740円 半面370円
	料理室	料理・パン・ケーキ作り など	580円(2時間2コマ連続利用可)	

\* 利用料金は、平成17年7月1日、横浜市から受益者負担の方針が打ち出されて以降、区の試算による1㎡当りの貸付単価をもとに、各部屋の面積ごとに算出した利用料を適切に設定しています。

\* 地区センター利用条例施行規則に基づき、減免制度を適用します。

市の主催・共催・委託事業、あるいは高齢者福祉や障害者福祉などの目的に沿った事業、連合町内会・自治会規模の会議や大会を開催する場合

## 【新しい利用方法・料金の提案】

## (1) 1時間単位での貸出

団体利用の時間帯に当日空枠がある場合は、通常の3時間枠でなく1時間単位でも貸し出しできるようにすることを区と協議します。

## (2) 料理室の割引料金適用

料理室の稼働率向上のため衛生管理に留意しつつ料理以外での利用を広げます。その際に、料理用の設備や什器を使用しないことから、割引料金を設定することを区と協議します。



## (4) 施設の運営計画

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

オ 利用者サービス向上の取組

カ ニーズ対応費の使途について (※地区センターのみ該当)

## エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

## &lt;お客様の声&gt;

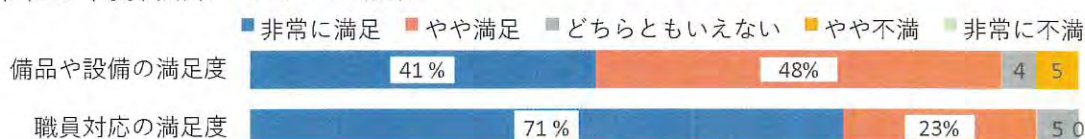
- ・利用者会議
- ・「ご意見箱」
- ・利用者アンケート
- ・自主事業参加者アンケート
- ・窓口での意見
- ・センター委員会

## 要望への対応例 (令和2年度実績)

- ・卓球のフェンスが重い  
→ 軽いものに更新 (7 kgを2 kgに)
- ・手洗いの水栓をセンサー式に  
→ 3か所を自動水栓化
- ・バスの時刻表がほしい → 印刷して配布開始



※令和2年度利用者アンケート結果



## オ 利用者サービス向上の取組

これまで築き上げてきた地域の皆様との良好な関係を、一層深めることができるよう、スタッフ全員が、お客様の気持ちに寄り添ったサービス・接遇に全力で取り組むとともに、次のような施策を展開することでサービス向上を図っていきます。

①予約方法の改善	インターネットによる利用申込を開始し、来館の手間を省き利便性を向上します。
②誰もが立ち寄りたくなるサービス提供	ロビーに全自動コーヒーマシンを設置、マガジンラックを導入して新聞や月刊誌を配架するなど、地域のたまり場として誰もが立ち寄りくつろげる場を提供します。
③図書コーナーを充実	蔵書数は1万冊を超えましたが、更新することも必要です。受賞作や話題の本、利用者からの希望の本など、積極的に購入して蔵書を充実させます。
④設備を改善	全ての会議室でのインターネット接続サービスを引き続き実施します。また、備品の更新や高齢者が利用しやすい用具を整備します。

## カ ニーズ対応費の使途について

ニーズ対応費の趣旨に則り、お客様のニーズを的確に把握し、快適で安心してご利用いただけるように活用します。具体的には、地区センターまつりの経費や、設備の改善、図書の購入、備品の充実など、全てのお客様に利便性・快適性を実感していただけることを目指して支出します。

- ・利用者の感染予防に優先的に活用します。
- ・洗面台の水栓を自動水栓に更新していきます。
- ・照明器具のLED化を進めます。
- ・各部屋の椅子を高齢者にも使いやすい軽量のものに計画的に更新します。
- ・各部屋の壁紙を計画的にリフォームします。
- ・利用者の要望に応じて卓球台などの備品の更新を進めます。



自動検温器

## (4) 施設の運営計画

## キ 本市重要施策に対する取組



## キ 本市重要施策に対する取組

豊田地区センターは、横浜市の中期4か年計画や地域福祉保健計画、栄区運営方針、セーフコミュニティ活動推進計画など、市区の施策に沿った事業を計画的に進めます。

1) 子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレイルームを母子がいつでも息抜きができる場として開放するとともに、手遊びや読み聞かせなどの子育て応援事業を展開して母子同士が出会い、つながりを作る場とします。</li> <li>・毎週火曜日に開催される子育て支援者による子育て相談の会場を提供します。</li> <li>・月1回開催されるこども食堂「たまり場とよだ」の実施に参画し、会場の提供や広報に協力し、大人と子どもの世代間交流や、地域交流を促進します。</li> </ul> 
2) 区民活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用団体によるボランティア活動などの公益的な取組に対して区民活動支援センターとも連携して支援します。</li> <li>・当館の運営ボランティアや家具転倒防止器具取付ボランティアの育成などを自主事業に含めて行い、シニアが地域で活躍する機会の提供、技能の習得、団体形成などを支援します。</li> </ul>
3) 370万人の健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康寿命日本一を目指した健康づくりに協力し、「よこはまウォーキングポイント」の読取機を設置するほか「よこはま健康スタンプラリー」の対象事業に積極的にノミネートします。</li> <li>・豊田地域ケアプラザが主催するロコモ予防などの高齢者の健康づくり事業や、認知症サポーター養成講座などに会場を提供します。</li> </ul>
4) 栄区セーフコミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館の内外に横断幕やのぼりなどを掲示し、セーフコミュニティの広報に努めます。</li> <li>・自主事業などにおいても常にセーフコミュニティの予防活動を意識して、事業啓発や安全への配慮、事故予防などに取り組みます</li> </ul>
5) 読書活動推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄図書館の支援を得て、蔵書を更新・増強するとともに、各世代向けに推薦書の紹介を行います。</li> <li>・読書の日や読書活動推進月間等を活用した企画を実施し、読書活動の拡大を図ります。</li> </ul> <p>葉っぱの形の紙に読みたい本やお勧めの本を記入し、木に見立てた柱に貼る「読書の木」 </p>
6) 人権尊重	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害、性別、人種などの人権課題を理解し、人権感覚を高めることで、公平で利用者に寄り添ったサービスを提供できるように研修に努めます。</li> </ul>
7) 市内中小企業への優先発注	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物品購入や修繕などを発注するために業者を選定する際は、市内中小企業から候補を選び、金額や条件などから選定して発注します。</li> </ul>

## (5) 自主事業計画 [その考え方、特徴、独自性、実現性などを説明すること。]

## ① 自主事業の考え方

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな地域コミュニティ団体やグループの形成</li> <li>・地域住民の相互交流の推進・地区センターの存在や魅力を広く伝える手段</li> </ul>	
目指す効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人が活動を始めるきっかけとする</li> <li>・住民交流の機会を提供</li> <li>・事後グループの形成を支援</li> <li>・グループへの参加を促進</li> </ul>	
求められるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な企画： 興味・趣味の多様化に対応した様々な企画を提供する。</li> <li>・ターゲットを絞った企画： 万人受けでなく対象を特定して魅力を高める。</li> <li>・鮮度の高い企画： その時人気のあるものを企画して参加者を増やす。</li> <li>・魅力的な企画： 多くの参加が見込める魅力ある事業で交流機会とする。</li> </ul>	

## ② 実現性

年度 50 事業、延べ 160 回の講座を計画し、一般利用と無理なく組み合わせて実施します。  
参加者の負担額は、材料の実費相当額程度とし、参加しやすい料金設定とします。

事業企画	1) 趣味や興味の多様化に対応	人生 100 年時代の生き方講座、ドイツ文化講座、ハーブリース、洋裁、おもしろ科学探検
	2) 人気やニーズの高い企画	包丁研ぎ、そば打ち、お菓子教室、健康麻雀、医師会と連携した健康講演会
	3) 地域人材の活用	ヘルスマイトによる骨太料理教室、自治会町内会によるしめ縄飾り作り
	4) 子育てを応援	乳幼児や小学生の親子を対象とした事業を企画、事業参加時の一時保育サービスを提供
	5) 柔軟なテーマ選択	話題になったものや、人気の出たものを随時、テーマに取り上げて企画
	6) 感染拡大防止に配慮	定員制限に対応できる募集人数で企画
広報計画	1) 多様な媒体を活用	広報区版、地域の掲示板のほか、ミニコミ誌、ホームページ、Twitter など
	2) 事業成果の展示	自主事業参加者の作品を館内外に展示し、来館者に直接 PRするとともに、参加者の満足感と参加意欲を向上

## (6) 施設の維持管理計画

## (6) 施設の維持管理計画

施設の維持管理については、お客様が快適に安心してご利用いただけることを第一に、計画性ときめ細かい配慮で施設の維持管理を行います。

1) 早期発見、早期対応	始業・終業時の点検や、利用者からのご意見を基に不具合を早期に把握し、遅滞なく対処することで常に良好な状態を保ちます。
2) 設備の改善・近代化	更なる 30 年間で快適にご利用いただくために設備の改善、近代化にも計画的に取り組みます。(照明の LED 化、体育室の空調機器の更新、和式トイレの洋式化など)
3) 保守経費の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽微な補修や小破修繕については、これまで長年継承してきた知識とノウハウを生かして職員の直営作業による補修を行うことで即応体制と経費削減に努めます。</li> <li>・他の受託施設との一括発注によって、保守管理委託のコストダウンを実現します。</li> </ul>
4) 保安・警備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋の使用終了時のチェックに加えて、終業時にチェックリストに基づくダブルチェックを実施します。</li> <li>・栄消防署豊田出張所や栄警察署豊田交番とのつながりを大事にして、防火・防犯研修の実施や、緊急時の対応に生かします。</li> </ul>

## ※令和 2 年度の主な改善実績

照明器具の LED 化	共用部分の照明器具を更新して LED 化 (計 23 台)	修繕工事
加湿空気清浄機の設置	暖房時に湿度が不足するため、ロビーや各部屋に加湿機能と併せて殺菌機能のある空気清浄機を設置 (計 10 台)	購入
自動水栓化	洗面の立水栓を自動水栓化 (3 か所)	直営取付

## ※令和 2 年度の主な維持管理実績

項目	業務	内容	実施状況
電気設備	空調機及び冷暖房機器保守点検	フィルター及び空調ファン清掃	年 4 回実施
	電気工作物保安点検	巡視点検	年 6 回実施
建物等	消防設備点検	定期点検	年 2 回実施
	昇降機点検	定期点検 (年 1 回)・保守点検 (毎月)	年 4 回実施
	自動ドア点検	定期点検	
清掃等	日常清掃	共有スペースは委託、他は直営実施	毎日実施
	定期清掃	床 (洗浄、ワックス)、ガラス清掃	床清掃は月 1 回、ガラス年 4 回
保安関係	機械警備	閉館後の無人警備委託	通年
衛生管理	レジオネラ属菌検査	冷却水水質検査	年 4 回 (稼働期)
	冷却水保守点検	化学・物理的洗浄/抑制剤管理	年 10 回 (計)
植栽管理	植木と庭の管理	植木の手入れ・剪定、草刈り	年 4 回

## (7) 収支計画(収入計画)

## ア 収入計画の考え方について


## イ 増収策について(※地区センターのみ該当)

## ア 収入計画の考え方について

指定管理料に頼りすぎることのないよう収入増に努めます。

各部屋の稼働率向上による利用料金収入の増や維持管理にかかるコスト削減、自主事業参加費の受益者負担、自動販売機・印刷機等の設置による自主財源の確保により、安定した収入を確保し、利用者サービスの向上に還元します。

## イ 増収策について

利用料収入	1) 料理室の利用促進	料理室の利用促進のため、衛生管理に留意しつつ料理以外での利用を広げ、区と協議の上、割引料金を設定します。 (染物、陶芸、手工芸、水彩画、版画、絵手紙など)	
	2) 音楽室の利用促進	二重窓にするなど設備を充実させ、カラオケや練習スタジオとしての利用を増やし、午後・夜間の稼働率を高めます。	
	3) 1時間貸出の開始	団体利用の時間帯に当日空枠がある場合は、通常の3時間枠でなく1時間単位での貸し出しを区と協議の上開始し、利用者ニーズに応えるとともに利用率向上を図ります。(利用料金は1時間延長の際の料金を準用)	
	4) 利用団体の活動支援	利用団体のメンバー募集情報をホームページや館内ディスプレイを使って提供し、団体の活動が活発になることで部屋の利用増加を図ります。	
その他	1) 売上の増加策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲料以外のパン、クッキー等の自販機を導入し売り上げ増加を図ります。</li> <li>・区内の友好団体が主催する演劇や音楽など、入場券販売に積極的に協力し、販売手数料収入の増を図ります。</li> </ul>	
	2) 新たな収入源の開拓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロビーに全自動コーヒーマーカーを設置し、セルフ方式によるカップコーヒー販売を開始します。</li> <li>・広告表示(デジタルサイネージ)について区と協議を進め、ホームページへのバナー広告掲載なども検討して増収を目指します。</li> </ul>	

## (7) 収支計画(支出計画)

## ウ 支出計画の考え方について

## ① 基本的な考え方

- 協会の設立主旨を常に念頭に、**営利よりもお客さまサービスの向上**など、お客さまへの還元を第一に効果的に支出します。
- 地区センターの設置目的である利用者の相互交流・地域交流が活発に行われるようなサービスを提供するため、支援協会の「経理規程」にしたがって適切に予算を執行します。
- 利用者の**安全・安心に関する経費は最優先**に支出し、また、利用者の満足向上に必要な支出についても最善の対応をします。
- **費用対効果を常に意識**してメリハリのきいた予算執行を行うとともに、増収策や経費削減による増収分は、**お客さまに還元**していきます。

## ② 予算支出の特徴

1) 人件費	満足度の高いサービス提供と効率的な運営を両立させるため、日々のOJTによりスタッフのレベルアップに努め、 <b>最小の職員で最大の効果</b> を目指します。一方で公共施設の職場として適切な労働環境を維持します。
2) 自主事業	地区センターの設置目的である地域コミュニティの形成や地域交流の促進のため、魅力ある自主事業の実施に向けては、 <b>必要な予算を重点的に</b> 配分します。
3) 設備改修への先行投資	開館から30年を経過して施設の折り返し点を迎えており、これからの30年を見越した計画的な設備更新に取り組みます。設備の状態監視と劣化予測を怠りなく行い、不具合を待つのでなく <b>先行して改修に投資</b> することで、常にお客様が快適で安全に使用できるよう維持します。
4) お客様の声	利用者から寄せられた備品や図書等の購入や、設備改善の要望については、必要性や優先度を考慮しつつ <b>積極的に対応</b> します。
5) 発注にあたっての方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物品の購入や工事を発注する際は、<b>市内業者を優先</b>し、市内経済の活性化に寄与します。</li> <li>・ 委託契約にあたっては、区内10施設を管理しているスケールメリットを生かして価格交渉に臨みます。</li> </ul>
5) 光熱水費の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電気料金削減のため、平成27年度から新電力会社と契約しており、これにより従前と比較して基本料金の約30%削減を実現しています。</li> <li>・ 敷地内の常夜灯を現在の水銀灯や白熱灯からLED化します。</li> <li>・ ロビーや廊下等の共用部分の照明を優先的にLED化します。</li> </ul>

## ③ さらに経費節減に取り組みます

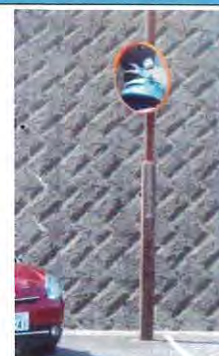
- ・ 消耗品・事務用品等の在庫管理の適正化を図ります。
- ・ 個人情報保護を確実にしつつ、積極的に裏紙利用を進めます。
- ・ 小破修繕やニーズ対応は、可能なものは職員が自ら行います。



＜直営による作業例＞（令和2年度実績）

← 自動水栓化



駐車場カーブミラーの取付 →



## (8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

## ① これまでの取組実績

- 利用者の負担軽減と安心のため、感染拡大防止に資する資機材を積極的に購入・活用
- 利用者への啓発に努め、飲食禁止や除菌等への協力を呼びかけ

入館時チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動検温機（マスク着用チェック機能付）の設置</li> <li>・手指消毒用アルコールの自動噴霧器の設置</li> <li>・ラインコロナお知らせシステム登録</li> <li>・利用者の連絡先の保管と確実な廃棄</li> </ul>	 <p>自動消毒液噴霧器</p>
密集・密着防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋の定員制限</li> <li>・ロビーや娯楽コーナーの椅子を減らし間隔をあける</li> <li>・大勢の人が集まるイベントや自主事業の開催見合わせ（センターまつり、ロビーコンサート）</li> </ul>	
密閉防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加湿機能に加えて殺菌機能のある空気清浄機を各部屋やロビーに設置</li> <li>・CO2 モニター（二酸化炭素濃度計）を各部屋やロビーに設置して換気と呼びかけ</li> <li>・換気の励行（常時機械換気に加えて一部の窓開け）</li> </ul>	 <p>CO2 モニター</p>
飛沫感染防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク着用の徹底</li> <li>・対局用パーテーションを娯楽コーナーに設置</li> <li>・受付にビニールスクリーンを設置</li> <li>・館内での飲食禁止</li> </ul>	
除菌	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドアノブ、テーブル、遊具などに持続効果のある抗菌剤を塗布</li> <li>・除菌の難しい物品は貸出を制限（マイク、碁石や将棋の駒など）</li> <li>・各部屋に除菌液とペーパータオルを配置し利用後の除菌と呼びかけ</li> <li>・ロビーなど各所に手指の消毒用アルコールを配置</li> <li>・洗面の水栓をセンサー式自動水栓に取り替え</li> </ul>	
職員管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の体調チェック、手洗い・消毒の励行</li> </ul>	

## ② 今後の取組

- これまでの感染拡大防止対策を継続し、更なる感染防止に取り組みます。

- ・ネット予約システムを導入し、リモートでの手続きを拡大します。
- ・センター便りなどの発行物のウェブ掲載を進め、チラシによる感染リスクを低減します。
- ・センサー式自動水栓を増やします。

- 自主事業開催を工夫します。

- ・人を大勢集めるのではなく、趣味や興味の多様化に対応した企画を少人数でも開催します。

- 利用制限などによる利用料金収入減への対応策

- ・定員制限に対しては、グループに分けて時間をずらして利用する方法などを提案します。
- ・スピーチの練習や動画の撮影など、少人数での様々な利用方法を提案して利用促進に努めます。
- ・2階の部屋でのネット利用を現在のWi-Fiから有線にすることで、安定したネット利用環境を整えてリモート会議のメイン会場としての利用と呼び込みます。

## 豊田地区センター 自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
			総経費	収入		支出		
				指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
1	鑑賞 ミニコンサート ～ミニ演奏会～	自由 25人 0	0	0	0	0	0	0
2	鑑賞 獅子舞	自由 20人 0	0	0	0	0	0	0
3	健康 【新】 健康麻雀 中級講座	女性 8人 4,500	55,000	19,000	36,000	54,000	1,000	0
4	教養 人生100年時代を元気に生きる ～ジェンダーを考える～	一般 10人 700	18,000	11,000	7,000	18,000	0	0
5	健康 【新】 折り紙教室 ～楽しく脳トレ～	一般 10人 400	16,000	12,000	4,000	12,000	4,000	0
6	いきがい 【新】 多肉植物講座	一般 6人 1,000	12,000	6,000	6,000	6,000	6,000	0
7	いきがい 土づくり&夏野菜	一般 8人 300	58,000	55,600	2,400	18,000	40,000	0
8	健康 【新】 ノルディック・ウォーキング	一般 6人 1000	28,000	22,000	6,000	27,000	1,000	0
9	工芸 【新】 和裁講座 ～ゆかた作成～	一般 6人 500	17,000	14,000	3,000	12,000	5,000	0
10	生活 布ぞうり ～古布リサイクル～	一般 10人 600	23,000	17,000	6,000	18,000	5,000	0
11	生活 包丁研ぎ	一般 12人 300	12,000	8,400	3,600	9,000	3,000	0
12	工芸 豊田しめ飾り教室 【豊田青少年指導員連携】	一般 80人	-	-	-	-	-	-
13	工芸 ミニ門松作り	一般・親子 15人 300	10,500	6,000	4,500	6,000	4,500	0
14	料理4・6・8月 【新】 家庭料理連続講座(和洋中)	一般 12 3,000	58,000	22,000	36,000	18,000	40,000	0
15	料理5月 春の洋菓子講座	一般 12人 1,000	20,000	8,000	12,000	6,000	14,000	0



## 豊田地区センター 自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
			総経費	収入		支出		
				指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
16	料理9月 薬膳教室 【新】	一般 12人 1,500	24,000	6,000	18,000	6,000	18,000	0
17	料理7月 外国料理教室 タイ料理	一般 16 1,000	25,000	9,000	16,000	9,000	16,000	0
18	料理10月 秋の洋菓子講座 秋	一般 12人 1,000	20,000	8,000	12,000	6,000	14,000	0
19	料理11月 新蕎麦 そば打ち	一般 8人 800	22,000	15,600	6,400	12,000	10,000	0
20	生活(料理1月) 味噌作り	一般 15人 700	19,500	9,000	10,500	9,000	10,500	0
21	料理2月 骨太料理教室 ～ヘルスメイトクッキング～	一般 12 1,200	14,400	0	14,400	0	14,400	0
22	料理3月 やさしい手作りパン	一般 15人 800	20,000	8,000	12,000	12,000	8,000	0
23	子育て支援(料理5月) こどもお菓子教室 ～母の日手作りプレゼント～	小学生 10人 600	13,000	7,000	6,000	6,000	6,000	1,000
24	子育て支援(料理6月) 親子のパン教室 ～父の日～	小学生親子 8組 500	19,000	15,000	4,000	12,000	6,000	1,000
25	子育て支援(料理8月) 【新】 親子ヘルスメイトクッキング ～夏休み～	小学生親子 8組 800	21,000	14,600	6,400	0	20,000	1,000
26	子育て支援(料理12月) こどもお菓子教室 ～クリスマス～	小学生 12人 700	23,200	14,800	8,400	12,000	10,000	1,200
27	子育て支援 幼児の季節あそび 4・6・10・12・2月	幼児親子 10組 100	43,000	38,000	5,000	36,000	7,000	0
28	子育て支援 ちびっこ運動タイム 5・8・11月	幼児親子 10組 50	18,000	16,500	1,500	18,000	0	0
29	子育て支援 絵本の読み聞かせ 【ケアプラ共催】5・8・11月	幼児親子 10組 0	6,000	6,000	0	6,000	0	0
30	子育て支援 親子ゆるヨガ	乳児親子 5組 300	18,000	16,500	1,500	18,000	0	0

## 豊田地区センター 自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
			総経費	収入		支出		
				指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
31	子育て支援 逆上がり教室 【コミハ連携事業】	小学生 25人 2,000	52,500	2,500	50,000	50,000	0	2,500
32	子育て支援 こどもバドミントン教室 【コミハ連携事業】	小学生 20人 900	38,000	20,000	18,000	36,000	0	2,000
33	子育て支援 こどもプログラミング講座 ～Scratch～	親子 8組 300	6,000	3,600	2,400	6,000	0	0
34	子育て支援 こども省エネ講座	小学生 15人 300	10,000	5,500	4,500	0	10,000	0
35	子育て支援 おもしろ科学探検 ～夏の工作～	小学生 20人 100	14,000	12,000	2,000	12,000	2,000	0
36	子育て支援 こども書道教室 ～書初め～	小中学生 10人 200	13,000	11,000	2,000	12,000	1,000	0
37	子育て支援 こども茶道教室	小学生 6人 600	46,000	42,400	3,600	36,000	10,000	0
38	学習支援 学び舎とよだ	小中学生 5人 0	5,000	5,000	0	0	5,000	0
39	子育て支援 読書の木 ～お薦め本・読みたい本～	一般 100人 0	0	0	0	0	0	0
40	子育て支援 小物作り 入園入学準備	一般 6人 0	12,000	12,000	0	12,000	0	0
41	サークル支援 チア・バトン体験 【ベラルゴ】	幼児から一般 10人 100	2,000	1,000	1,000	1,000	0	1,000
合計		120回 新規8回	832,100	500,000	332,100	531,000	291,400	9,700

## 豊田地区センター 自主事業計画書 (単票)

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
1	鑑賞	目的	実施時期
	ミニコンサート	当館や飯島コミュニティハウスなどで活動している音楽系サークル(ギターや管楽器など)の発表会。	奇数月
		内容	回数
セーフコミュニティ	音楽室を主な会場とし、参加者が把握できる程度に人数を絞った小規模な演奏会を開催します。 さまざまなジャンルの音楽をお聴きいただきます。	6回	

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
2	鑑賞	目的	実施時期
	獅子舞	日本の伝統芸能である獅子舞に、世代を超えてみなさん一緒に触れる時間と場所を設けます。	1月
		内容	回数
演劇サークル「座ゆめこば」扮する獅子舞です。同日に幼児親子を対象の「季節あそび」講座を設けて、多くの来館者に楽しんでいただきます。広く一般に広報し、地域の幅広い世代の方に楽しんでいただきます。	1回		

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
3	健康	目的	実施時期
	健康麻雀 中級講座	女性健康麻雀第3期の講座は、初心者でないため前年度まで参加対象でなかった方達が、講師の指導を受けて全員でスキルアップします。	4月～
		内容	回数
セーフコミュニティ	既にゲームができる健康麻雀中級者が、技術向上を目指して、指導経験が豊富な講師に9週連続で学ぶ講座です。レベルの高いゲーム展開ができるをめざします。	全9回	

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
4	教養	目的	実施時期
	人生百年時代を元気に生きる	人生の後半に充実した日々を過ごせるような話を、講師にさせていただきます。大切な人が亡くなった後、残された人がより良く生きていく指針を示します。	5月
		内容	回数
セーフコミュニティ	比較宗教学や哲学をボン大学で専攻した元清泉女子大学学長に楽しくお話しいたします。	3回	

## 豊田地区センター 自主事業計画書 (単票)

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
5	教養 【新】 折り紙教室	目的 趣味と友人を見つける講座。頭と指先を使う脳トレーニングで認知症予防を図ります。	実施時期 10月
		内容 まちの名人・達人に講師を依頼します。易しい折り紙から始めて、達成感があるような作品にも取り組みます。事後サークル発足をめざします。	回数 2回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
6	工芸 【新】 多肉植物講座	目的 多肉植物を栽培して、家で過ごす時間の楽しみを増やします。新たな趣味を提案します。	実施時期 4月
		内容 栄区でオープン・ガーデンを率いる講師を招き、成長がゆっくりな多肉植物が年間を通してどう変化していくのか教わります。	回数 1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
7	いきがい 土づくり&夏野菜	目的 家庭菜園の成功を目標に、土づくりの知識を学ぶことから始めます。センターの畑で実習した後、家庭でも実践できることを目標に、夏野菜栽培のポイントを指導いたします。	実施時期 5月
		内容 各回、座学の後地区センターの敷地で実習を行います。 ①土づくり・肥料 ②野菜の植え付け・育て方。2回目はご家庭用の野菜の苗の持ち帰りがあります。	回数 全2回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
8	工芸 【新】 ノルディック・ウォーキング	目的 運動効果が高いとされるフィットネスエクササイズの一種を体験する講座。年齢や身体能力にかかわらず誰もが簡単にできる生涯スポーツを紹介します。	実施時期 11月
		内容 地域の講師が、参加者を地区センター近辺をポールウォーキングで先導します。晩秋の午後、効果が感じられるまで3回連続で行います。	回数 3回

## 豊田地区センター 自主事業計画書 (単票)

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
9	生活	目的	実施時期
	【新】 和裁講座 ～ゆかた作成～	夏のおしゃれに活躍する浴衣を自分で縫って、手作りする喜びを感じていただきます。	6月
		内容	回数
		和裁入門。先生の指導の下、出来上がりの柄を考えて反物を切ることから始めて、浴衣作成に取り組みます。	全2回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
10	生活	目的	実施時期
	おしゃれな布ぞうり ～古布リサイクル～	家庭にある古布を使って、おしゃれな布ぞうり作りを学び、布のリサイクルに役立てます。	7月
		内容	回数
		どこの家庭にもある古布を再利用して、健康的でおしゃれな自分だけの布ぞうりを作ります。	1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
11	生活	目的	実施時期
	包丁研ぎ	生活に役立つ技術を身に着けます。	11月
		対象:一般	回数
		DIYアドバイザー神奈川から包丁研ぎのベテラン講師を招いて、よくわかる座学と砥石のメンテナンスから始まる充実した実技を教わります。	1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
12	工芸	目的	実施時期
	豊田しめ飾り教室	飯島小学校地域交流室主催の年末の伝統行事を、令和元年度から地域の皆様になじみある豊田地区センター体育室にて行っています。	12月
	【豊田青少年指導員連携】	内容	回数
		体育室にブルーシート・マット・座布団などで作業できる環境を整え、暖房も効かせて行います。藁・橙・お飾り等が準備され、参加のご家庭は立派なしめ飾り作成に取り組みます。	1回

## 豊田地区センター 自主事業計画書 (単票)

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
13	工芸	目的	実施時期
	ミニ門松作り ～冬の工作～	ミニ門松の手作り体験です。日本の伝統文化について知識を深めます	12月
		内容	回数
		地域の工作名人に門松作りを教わります。身近にある素材で立派な門松を手作りします。	1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
14	料理	目的	実施時期
	【新】 家庭料理連続講座 ～和洋中～	家族のため、自分のために作る家庭料理のレパートリーを増やします。いろいろな分野を習って食卓を豊かにしましょう。	4・6・8月
		内容	回数
		高齢男性の料理教室「若返りの会」の先生に、家族に披露したくなる料理を和食・洋食・中華から教わります。	3回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
15	料理	目的	実施時期
	春の洋菓子講座	厳選した素材にこだわった本格的なお菓子作りを体験します。手作りの楽しさと美味しさを味わっていただきます。	5月
		内容	回数
		旬の素材を用いて、季節を感じるお菓子を作ります。英国のお菓子の話も伺います。	1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
16	料理	目的	実施時期
	【新】 薬膳講座 ～夏～	季節を変えて3回開催した「重ね煮」から進んで「薬膳」と呼ばれる養生料理を体験します。	9月
		内容	回数
		陰陽調和料理の先生に、養生料理である薬膳を習います。座学のと、素材のうまみ・生命力を最大限に引き出す調理法で実習します。	1回

## 豊田地区センター 自主事業計画書 (単票)

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
17	料理	目的	実施時期
	外国料理教室 ～タイ料理～	外国料理を習いたいという声に応える講座です。外国出身の先生に教わることで本場の食材・味を体験できます。先生と話して異文化理解を深めます。	7月
		内容	回数
		タイ料理をその国出身の先生に習います。大鍋で作るデモンストラーション形式の料理講座となる場合があります。先生との会話を楽しみつつ、いつもと違う空気を豊田地区センターの中で感じられる講座です。	1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
18	料理	目的	実施時期
	秋の洋菓子講座	厳選した素材にこだわった本格的なお菓子作りを体験します。手作りの楽しさと美味しさを味わっていただきます。	10月
		内容	回数
		旬の素材を用いて、季節を感じるお菓子を作ります。英国のお菓子の話も伺います。	1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
19	料理	目的	実施時期
	新蕎麦 そば打ち	新蕎麦の季節に行う単発のそば打ち体験講座。道具が揃い、参加者2人に1人の講師がつく充実した内容で、新たな趣味を提案します。	11月
		内容	回数
		初心者も経験者も満足できるように組分けし、講師の指導の下、本格的なそば打ちに取り組みます。	1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
20	生活	目的	実施時期
	味噌作り	興味のある人が多い味噌づくりを地区センターで行います。体に良いと言われている味噌を手作りし、自然食への意識を高めます。	1月
		内容	回数
		素人には難しい味噌づくりを、経験豊富な先生を迎え、みなさんと一緒に行います。持ち帰った味噌が熟成していくので、後日が楽しみな講座です。	1回

## 豊田地区センター 自主事業計画書 (単票)

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
21	料理	目的 料理で骨粗しょう症を予防できることを知り、ふだんの食事作りに活かせるようにします。	実施時期 2月
	骨太料理講座	内容 健康や料理に詳しいヘルスマイトを招いて、美味しくて体にいい料理を習います。	回数 1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
22	料理	目的 発酵まで進んだ生地を成型することから始めて、パン作りの楽しさを経験します。基礎を身に付けることを目的に実施します。	実施時期 3月
	やさしい手作りパン	内容 パン生地を作り、美味しいフィリングを使って成形します。作る人によってパンの表情が違うことに気づけます。オーブンから漂う良い香りと、焼き立てパンのおいしさを経験していただきます。	回数 1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
23	子育て支援	目的 日頃の感謝の気持ちを伝える母の日。プレゼントを購入するのではなくお母さんのことを考えて手作りします。	実施時期 5月
	手作りプレゼント ～母の日～	対象:小学生 内容 洋菓子の先生にアメリカンマフィンを習います。	回数 1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
24	子育て支援	目的 保護者と協力してパンを作ります。おいしいパンを作る喜びを得るとともに、親子での楽しいひと時を過ごしていただきます。	実施時期 6月
	親子のパン教室 ～父の日～ セーフコミュニティ	対象:親子 内容 パン生地を作って発酵させ、形を作り、焼く、といった本格的なパン作りを親子ペアで体験します。オーブンで焼いたホカホカのパンを試食して、自分で作った物を食べる喜びを感じていただきます。	回数 1回



## 豊田地区センター 自主事業計画書 (単票)

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
25	子育て支援	目的	実施時期
	親子ヘルスメイトクッキング ～夏休み～ セーフコミュニティ	保護者と二人一組で参加し、夏休みに親子で料理教室を楽しみます。	8月
		対象:親子	回数
		内容 ヘルスメイトの指導により、親も子も食の知識が身につく料理教室です。	1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
26	子育て支援	目的	実施時期
	こどもお菓子教室 ～クリスマス～ セーフコミュニティ	こどもだけで参加するチャレンジクッキング。自分で作る楽しさと、手作りのお菓子を家族にふるまう喜びを体験します。	12月
		対象:小学生	回数
		内容 こどもたちがお菓子作りに取り組みます。クリスマスの行事に合わせて洋菓子を手作ります。	1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
27	子育て支援	目的	実施時期
	幼児の季節あそび セーフコミュニティ	季節遊びをテーマに、手遊び、歌遊びを楽しみながら、親子の絆を深めます。子どもの発達段階が同じくらいの親子で交流を深めます。	4・6・10・ 1・2月
		内容	回数
		歌、手遊び、シール貼りなど、知育要素を含んだ親子講座です。温かい雰囲気の中で楽しみながら交流を深めます。	5回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
28	子育て支援	目的	実施時期
	ちびっこ運動タイム	幼児親子講座の運動編。体を動かすことに絞った内容でストレスなく楽しみたい、という保護者の声に応えた講座です。仲間作りの場を担います。	5・7・9・11 3月
		内容	回数
		講師指導のもと、親子で思いっきり身体を動かすゲームを色々行ないます。	5回

## 豊田地区センター 自主事業計画書 (単票)

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
29	子育て支援	目的	実施時期
	絵本の読み聞かせ	豊田地域ケアプラザの読み聞かせ事後サークルに、実践の場を提供します。本好きなこどもを育てます。	5・7・9・11 3月
	【共催：豊田地域ケアプラザ】	対象：親子	回数
		講座「ちびっこ運動タイム」に集まった幼児親子が、その講座の前に読み聞かせを経験し、絵本に親しみます。	5回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
30	子育て支援	目的	実施時期
	親子ゆるヨガ	0歳児子育て中のお母さんたちに、心身共にリフレッシュしていただきます。子育て仲間との交流も図ります。	9・10月
		対象：乳児親子	回数
	セーフコミュニティ	内容 和室で乳児が自由に周囲を動き回中、お母さんたちはヨガを行います。3回連続講座で他の親子との仲間作りも期待できます。講師が話す気持ちのやすらぐ話で優しい気持ちになれます。	全3回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
31	子育て支援	目的	実施時期
	【新】 逆上がり教室	人気のある逆上がり講座を地区センターで行います。	6月
	【コミハ連携】	内容	回数
		横浜市体育協会から鉄棒の道具込みで講師を派遣してもらいます。栄スポーツセンターの人気講座を豊田地区センターでも行います。	全2回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
32	子育て支援	目的	実施時期
	こどもバドミントン教室	センターに来館するこども達に人気の高いバドミントンを、基礎からしっかりと教え、心身ともに健やかな成長を図ります。	7月
	【コミハ連携】	対象：小学生	回数
	セーフコミュニティ	内容 地域団体の協力を得て、子どもたちがバドミントンの基礎とマナーを身に付けられるよう指導していただきます。	全3回

## 豊田地区センター 自主事業計画書 (単票)

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
33	子育て支援	目的	実施時期
	こども プログラミング講座	小学校で必修となるプログラミング:Scrachを親子で体験します。	7月
		内容	回数
		小学校低学年はお絵かき、高学年はフローチャートからと内容を変えた2部制でScrachプログラミングの基礎を学びます。	1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
34	子育て支援	目的	実施時期
	こども省エネ講座	こどもたちが環境問題について理解を深めることを目的とします。エネルギーを無駄にしないことと、省エネの取り組みの重要性を、工作を通して学びます。	8月
		内容	回数
		DVDで海洋汚染または地球温暖化について理解を深めた後、エネルギー削減につながる工作をします。学習した成果物を夏休みの自由研究とすることができます。	1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
35	子育て支援	目的	実施時期
	【新】 おもしろ科学探検 ～夏の工作～	科学のおもしろさを感じられる工作講座。 対象:小学生	7月
		内容	回数
		身近な素材を使って、夏休みの自由研究となるような作品を作ります。「おもしろ科学探検工房」が提案する玉ねぎを使った染色・藍のたたき染め、紙漉きなどから講座を選定し、講師を派遣してもらいます。	1回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
36	子育て支援	目的	実施時期
	こども書道教室 ～書初め～	冬休みの宿題を応援する講座。お正月行事の書初めにみなさんで取り組み、日本の伝統文化を学びます。	12月
		内容	回数
		冬休み期間に書道サークルの方々が、小中学生を対象に書道の指導をします。学校の書初めの宿題を仕上げることができます。	1回

## 豊田地区センター 自主事業計画書 (単票)

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
37	子育て支援	目的	実施時期
	こども茶道教室	こどもたちに気軽にお点前を楽しんでもらいます。 対象:小学生	3月
		内容	回数
		本物のお茶室・茶道具を使って、お点前を体験するとともに、日頃の所作にも気を配れるよう、おもてなしの心を学びます。	全3回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
38	子育て支援	目的	実施時期
	学び舎とよだ	学校の勉強がよりよく解るように学習指導を行い、成功体験からこどもの学習意欲を高めていきます。	通年
		内容	回数
		学習支援ボランティアが小中学生の勉強をみます。 対象:小中学生	45回

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
39	教養	目的	実施時期
	読書の木 ～お薦め本・読みたい本～	11月の読書月間を地区センターにて推進します。本好きな図書コーナー利用者のニーズを把握することで、蔵書の充実を図っていきます。 対象:一般	11月
		内容	回数
		来館者が「読みたい本」「お薦め本」を記入した葉っぱを図書コーナーの「読書の木」に貼っていき、一か月かけて茂らせていきます。本の購入ニーズを把握します。	(1回)

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
40	子育て支援	目的	実施時期
	小物作り ～入園・入学準備～	洋裁に取り組む人を応援する講座。 入園・入学時に必要な袋や小物はもとより、作ってみたい手作り品に挑戦できるとなる機会を設けます。	2月
		内容	回数
		洋裁サークルの先生が、ミシン・洋裁の助言と技の伝授を行います。	全2回

## 豊田地区センター 自主事業計画書 (単票)

団体名 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
41	サークル支援	目的	実施時期
	チア・バトン体験	年少～中学生のこどもは、チアダンスとバトントワリングの2種目、成人はチア1種目を体験できます。そしてメンバー増につなげます。対象:年少～中学生	8月
		内容	回数
		園児のチア／バトン、小中学生のチア／バトン、成人チアの5パターンで体験レッスンを受けます。	1回

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会
施設名	横浜市豊田地区センター

## 令和4年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

## I. 指定管理料

(単位：千円)

提案額 (a)	37,487	指定管理料提案額＝小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	37,487	
差引 (a) - (b)	0	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%	

## II. 令和4年度収支予算書（総括表）

## 1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
利用料金収入 [A]	3,500	
自主事業収入 [B]	332	
雑入 [C]	1,291	
小計 【ア】 ([A]~[C])	5,123	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	36,320	【ウ】 - 【ア】
指定管理料② (ニーズ対応費分) [E]	1,167	[A] × 1/3
小計 【イ】 ([D]~[E])	37,487	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	42,610	

## 2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	22,189	
事務費 [b]	2,306	
自主事業費 [c]	832	
管理費 A (光熱水費等) [d]	5,300	
管理費 B (保守管理費等) [e]	6,176	
公租公課 [f]	2,765	
事務経費 [g]	1,875	
小計 【ウ】 ([a]~[g])	41,443	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	1,167	[E]と同額になります。
小計 【エ】 ([h])	1,167	ニーズ対応費の計
支出合計 (【ウ】 + 【エ】)	42,610	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会
施設名	横浜市豊田地区センター

## 令和4年度収支予算書

## 1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位:千円)

	項 目	内 容 等	金 額		
利用料金収入	中会議室	$1,314\text{㎡} \times 0.95 \times 50\% \times 1,020\text{円}$	ア	636	
	小会議室	$1,314\text{㎡} \times 0.95 \times 60\% \times 420\text{円}$	イ	314	
	料理室	$1,938\text{㎡} \times 0.95 \times 15\% \times 580\text{円}$	ウ	160	
	音楽室	$1,314\text{㎡} \times 0.95 \times 55\% \times 840\text{円}$	エ	576	
	和室	$1,314\text{㎡} \times 0.95 \times 30\% \times 1,110\text{円}$	オ	404	
	体育室	$657\text{㎡} \times 0.95 \times 90\% \times 2,010\text{円}$	カ	1,130	
	工芸室	$1,314 \times 0.95 \times 50\% \times 450\text{円}$	キ	280	
			ク		
		ケ			
	小 計		[A]	3,500	ア～ケ
自主事業収入	参加費	教材費・材料費	コ	332	
			サ		
			シ		
			ス		
			セ		
	小 計		[B]	332	コ～セ
雑入	コピー・印刷代		ソ	677	
	自動販売機売上手数料		タ	461	
	その他	栄刊行物販売・栄フィルムモニターチケット販売手数料等	チ	71	
	その他	カラオケ	ツ	82	
			テ		
			ト		
	小 計		[C]	1,291	ソ～ト

小 計 【ア】	施設運営収入計	5,123	[A]～[C]
---------	---------	-------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会
施設名	横浜市豊田地区センター

## 令和4年度収支予算書

## 2 支出の部内訳 (ニーズ対応費除く)

(単位:千円)

	項 目	内 容 等	金 額		
人件費	正規雇用職員	館長1名・副館長2名	ア	12,807	
	臨時雇用職員	スタッフ12名(午前2名・午後2名・夜間2名)	イ	8,772	
	対象外の人件費		ウ	610	ウ-1~ウ-4
	通勤手当		ウ-1	542	
	健康診断費		ウ-2	50	
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3	18	
	退職給付引当金繰入額		ウ-4	0	
	小 計		[a]	22,189	ア~ウ
事務費	旅費		エ	40	
	消耗品費		オ	1,000	
	会議賄い費		カ	5	
	印刷製本費		キ	60	
	通信費		ク	250	
	使用料及び賃借料		ケ	200	ケ-1~ケ-2
	横浜市への支払い分		ケ-1		
	その他		ケ-2	200	
	備品購入費		コ	100	
	図書購入費		サ	80	
	施設賠償責任保険		シ	26	
	職員等研修費		ス	10	
	振込手数料		セ	20	
	リース料		ソ	385	
	手数料		タ	100	
地域協力費		チ			
その他( )		ツ	30		
	小計		[b]	2,306	エ~テ
自主事業費			[c]	832	
管理費A	電気料金		ト	3,600	
	ガス料金		ナ	1,100	
	上下水道料金		ニ	600	
	小 計		[d]	5,300	ト~ニ
管理費B	清掃費		ヌ	2,500	
	修繕費		ネ	500	
	機械警備費		ノ	522	
	設備保全費		ハ	2,654	ハ-1~ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1	1,126	
	消防設備保守		ハ-2	110	
	電気設備保守		ハ-3	840	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4	60	
	駐車場設備保全費		ハ-5		
	その他保全費		ハ-6	518	
	共益費		ヒ		
		フ			
		ヘ			
	小 計		[e]	6,176	ヌ~ヘ
公租公課	事業所税		ホ		
	消費税		マ	2,765	
	印紙税		ミ		
	その他( )		ム		
	小計		[f]	2,765	ホ~ム
事務経費	本部分		メ	1,875	
	当該施設分		モ		
	小計		[g]	1,875	メ~モ
	小 計 【ウ】	施設管理運営経費計		41,443	[a]~[g]

※金額は、消費税及び地方消費税(10%)込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。